

防コミの歩き方



長坂校区 地域おたすけガイド作成のワークショップ

西区長坂校区防災福祉コミュニティは今年度、災害時初動対応マニュアル『地域おたすけガイド』を作成するため、アドバイザーに入っただき、ワークショップを実施しています。

●長坂校区について

田畑も多い一方で、新しい住宅地やお店もたくさんあり、昔ながらの風景とまちの風景と2つの顔を持っています。小学校区内に、中学校と県立高校と私立大学があり、児童・生徒・学生が多い地域で大変にぎやかな校区です。

●防災福祉コミュニティの取り組み

総合訓練やブロック訓練では、市民防災リーダーと地元消防団員が中心となって指導にあたります。昨今では、地域でジュニアチームを見守り育てる活動と、要援護者支援にかかわる活動を防災訓練に取り入れることを進めています。



●長坂校区の災害リスクについて

長坂校区には土砂災害のリスクのある場所や、風水害による河川氾濫の危険性のある場所があります。平成27年の7月の台

風の時には、土砂が流れ込み地域の道路が遮断されたこともありました。

●地域おたすけガイド作成ワークショップ

8月7日に第1回目のワークショップをおこないました。アドバイザーの円滑な進行を頼りに、まずは地図を扱うことに慣れていくことから始めました。今後は災害に備えた体制を検討してきます。



西消防署の職員も万全の態勢で地域のバックアップをして、長坂校区の地域防災力向上に向け、今年度の完成を目指します。

(西消防署 小西美緒)